

廿日市市制施行25周年記念講演会・トークディスカッション
未来へはばたけ!
スポーツで人づくり

問合せ 経営政策課 ☎9120

とき **5月25日**(土) 18時30分開演(18時開場)

ところ さくらびあ 大ホール

第1部 記念講演 (18:45~19:25)

日本オリンピック委員会 専務理事 市原 則之さん

第2部 トークディスカッション (19:35~20:20)

【パネラー】

ロンドンオリンピック 柔道男子60kg級

銀メダリスト 平岡 拓晃さん

ロンドンオリンピック アーチェリー

個人・団体出場 石津 優さん

全席自由・入場無料

※混雑が予想されるため、できるだけ公共交通機関を利用してください



日本オリンピック委員会
 専務理事
 いちはら・のりゆき
市原 則之さん



ロンドンオリンピック
 アーチェリー個人・団体出場
 いしづ・ゆう
石津 優さん



ロンドンオリンピック
 柔道男子60kg級 銀メダリスト
 ひらおか・ひろあき
平岡 拓晃さん



平成25年3月、旧廿日市市役所(現廿日市市商工保健会館)屋上から。ビル・マンションが増え、奥には西広島バイパス高架が開通している。

昭和63年3月、旧市役所(現廿日市市商工保健会館)屋上から北側を望む



廿日市市は、25歳

昭和63年4月1日、廿日市市制がスタートしました



廿日市市長
 しんの・かつひろ
眞野 勝弘

廿日市市は、平成25年4月1日に、市制施行25周年を迎えました。昭和63年に県内13番目の市として誕生し、人口約5万6千人で歩み始めてから25年。2度の合併を経て、現在11万8千人の市民が暮らす都市へと発展しました。先人たちのためめめ努力により築き上げられた、このまちの歴史や文化、優れた技術を持つ産業などの財産を基に、私たちがさらなる成長を遂げるためには、20年、30年先まで持続可能で、自立・発展するまちづくりを進めていかなければ

なりません。そのために市として取り組むべき施策は多岐にわたっています。現在、「世界遺産を未来につなぎ、多彩な暮らしと文化を育む都市・はつかいち」を第5次総合計画の都市像に掲げ、対話を重視した協働のまちづくりに取り組んでいます。これからも、すべての市民が安心して暮らし、未来に向けて夢と希望を育むことのできる市民主体のまちづくりを着実に推進してまいりますので、皆さまの力を添えをよろしくお願いたします。

市制25年のあゆみ
昭和63年4月 市制施行(県内13番目、全国655番目) JR宮内串戸駅開業
平成元年8月 JR阿品駅開業
平成2年4月 第1回はつかいち桜まつり開催
平成5年7月 佐伯総合スポーツ公園オープン
平成6年7月 吉和魅惑の里オープン
平成7年6月 廿日市市スポーツセンター(サンチェリー)オープン
平成8年12月 「厳島神社」が、世界遺産に登録
平成9年4月 新庁舎・文化センター(はつかいち文化ホール)さくらびあ・はつかいち美術ギャラリー・はつかいち市民図書館 完成
平成10年4月 姉妹都市提携 ニュージーランド マスタートン
平成12年3月 JR前空駅開業
平成14年4月 廿日市市総合健康福祉センター(あいプラザ)オープン
平成15年3月 旧廿日市市・佐伯町・吉和村合併(面積388.22km ² 人口89,767人)
平成17年11月 旧廿日市市・大野町・宮島町合併(面積489.36km ² 人口119,004人)
平成18年4月 廿日市中市民活動センターオープン
平成19年4月 さいき文化センター(さいきホール)オープン
平成21年5月 廿日市市サッカー場(グリーンフィールド)オープン
平成22年3月 観光友好都市提携フランス モン・サン・シシエル
平成23年8月 廿日市市消防本部・廿日市消防署 新庁舎完成
平成24年7月 宮島水族館(みやじまリングランド)オープン
平成24年7月 ミヤジマトンボの生息地(宮島)が、ラムサール条約湿地に登録

原動機付自転車などのオリジナルナンバープレートを作成

問合せ 課税課 ☎9113

市制施行25周年を記念して、原動機付自転車のナンバープレートにオリジナルデザインを導入します。オリジナルナンバープレートの導入によって、市民の皆さんに廿日市市への愛着を深めていただくとともに、廿日市市の魅力を全国に伝える広告塔としての効果が期待されます。そこで、廿日市市の特産や名所をイメージしたオリジナルナンバーのデザインを募集します。全国公募を予定していますので、積極的に応募してください。詳細は、広報6月1日号に掲載します。

